

2010紅葉ツアーリング

尻焼

日時 10月17日~18日

参加人数 18名

天気 晴たり曇ったり





眠いけど気分はすでにハイテンション



朝6時、佐原市内のコンビニに集合、10人での出発です。空は曇りで肌寒い朝でした、天気予報によれば雨の心配は無いとの事、10月の紅葉を求めてツーリングのスタートです。！！



6時頃だと地元の道はまだガラガラです。



最初の休憩、ここで朝食です。



常磐道“柏IC”から高速に乗り、首都高外環から関越道に入り“高坂SA”で休憩です、日曜日なのに予想に反して道路はガラガラです、気温も序々に上がり時折薄日も射してきました。



上信越道、AM11:00頃、曇り空だけど寒くは無いです。



“横川SA”ここはマイカーと観光バスでかなりの混みあいです。

関越道から上信越道に入り“横川SA”で休憩です、ここで全員ガス補給して出発、“碓氷軽井沢IC”で高速を降りR18へ、中軽井沢からR146へ、所々紅葉が見え始める、“鬼押ハイウェイ”の鬼押し園で昼食にします。



鬼押し園で昼食です、ここはキャベツの千切りが食べ放題でした。





“鬼押ハイウェイ”から“万座ハイウェイ”へ、今日は交通量も少なくとても快適で素晴らしい景色を眺めながらのツーリング、やっぱりバイクの旅は良いなあ〜と実感します。



万座ハイウェイに入ると景色が変わり始めます。



万座ハイウェイの見晴らし台です。



紅葉の綺麗な“万座ハイウェイ”から“志賀草津道路”へR292は日本国道標高最高地点を走ります、標高最高地点で写真を撮ろうと思いましたが、さすがにクルマやバイクがいっぱいで断念しました、私達一行はし“渋峠”で写真を撮って草津方面へ戻ります。

渋峠で記念撮影、晴れていれば絶句する程美しい景色が広がります、今日は残念！





“白根山”から“草津町”までのR292は雄大な山々の景色が素晴らしく晴れていればまさに息を呑む絶景なのですが今日は残念な薄曇り、でもそれなりに美しい景色なので私たちは感動しながら走る事ができました。





“草津町”で県道55を見失い混みあう街中をグルリと一周、そして入った県道55は“長笹林道”一応舗装はしてある物の路面はかなり荒れていて走りづらい、一行は慎重にコーナーを一つ一つクリアして目的地“尻焼き温泉”に到着、チェックイン後すぐに名物の河原の温泉に入り渋峠で買ったワインで乾杯です。





尻焼き温泉街この川が温泉なのです。

宴会は6時から、他のコースを走って来たメンバーも全員集合して、山菜料理と地酒に舌鼓を打ちながら尻焼きの夜は更けていきました。

2日目は朝から快晴です。





一泊のお世話になった“尻焼き温泉関晴館”

朝9時全員笑顔で元気に宿を出発です。心地よい朝日を浴びながら“野反湖”を目指します。



野反湖へ向かうR405所々工事中でした。



“野反湖”へ向かうR405は途中数ヶ所の工事中区間がありましたが、紅葉も素晴らしく展望台からの眺めは暫し見惚れてしまう程でした。





この素晴らしい景色を“目に焼き付け”“デジカメに焼き付け”“携帯に焼き付け”です。





記念写真を撮って“野反湖”を後にします、途中ガス補給をして一行はR406を高崎方面へ。





高崎市内のそば屋で昼食を済ませ関越道・“高崎IC”から高速に乗り“高崎Jct”から北関東道へはいります。



高崎市内、道幅は広いが交通量も多い。



午後4時頃のR50号、トラックと白バイが多いのだ。



桐生で“北関東道”を降りR50へ、佐野藤岡から“東北道”に乗り栃木都賀Jctから再び“北関東道”へ入ります、そろそろ日も暮れてあたりは暗くなってきました、茨城町Jctから“東関東道”へ入り“茨城空港北IC”で高速を降りて県道をはしり神栖市内のコンビニでPM7:30に解散となりました、おつかれさまでした。

夕方5時頃の北関東道、交通量は少なく走りやすい。



皆充実した心地よい疲れの笑顔で解散です。

